

# 安全就業ニュース

公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会

## 今月の事故



剪定作業では必ず保護

### 1. 事故の概要（就業中）（重篤事故）

2023年7月、午前、自転車駐車場内にて、自転車の整理等にて巡回中に躓き、顔面から転倒した。すぐに他の就業会員が救急車を呼び、搬送され首頸椎損傷と診断。身体を動かすことができなくなり入院となり、5ヶ月と20日後に死亡した。

### 2. 事故の原因

慣れによる自転車駐車場内の段差等への周囲状況の確認不足

### 3. 事故後のセンターの対応及び再発防止策

【センター】

【事故後の対応】 理事会における事故状況報告

【再発防止策】 自転車駐車場リーダー会議における事故報告及び注意喚起  
全会員への安全適正就業委員会だよりの配布による事故報告及び注意喚起  
役職員等による安全就業への声掛け

【連合本部】

【再発防止策及びセンターへの指導】

県下全センターに「安全就業ニュース」にて当該事故発生の連絡と転倒防止の注意喚起を行います。

### 4. 全シ協から

高齢者の転倒は、骨折、頭部外傷など、介護が必要となる原因の4番目です。認知症、脳血管疾患、高齢による衰弱に次ぐ要因で、事故では、最も大きな原因です。高齢者が転落・転倒しやすい要因としては、体や感覚の衰えといった「身体的な要因」と、環境にかかわる「環境的な要因」の2つがあります。

「身体的な要因」として挙げられるのは、加齢に伴う筋力の衰え、老眼や白内障などの視力の低下、周囲の生活状況が把握しづらくなるといったことです。また、姿勢を保持する平衡感覚などの低下によってわずかな段差などでもつまずきやすくなるほか、歩行速度が落ちて歩幅が狭くなり、転倒・転落につながりやすくなります。さらに、薬の副作用によるふらつきやめまいなどで転倒・転落することも少なくありません。

一方、「環境的な要因」としては、「段差がある場所」「片付いていない場所」「暗い場所」「濡れている場所」などが多いとリスクが高まります。「仕事を急ごう」とすると、心理的な焦りから、より転びやすくなります。

就業中、就業途上に関わらず、「環境整備」「体調の把握」「体力維持の運動」といった対策をとることで事故はかなり防げますので実行するようにしてください。

# 令和6年1月（令和5年度）事故速報

## （1）重篤事故

1月は、6件の重篤事故の報告がありました。

### 1月報告分内容

No.	性別等	仕事内容等	事故の状況	安全帽	安全帯	交通手段
23	男 76歳	就業中 (死亡)	発注者宅に他の会員が乗ってきた車を駐車する際、車両後方で被害会員が誘導していたところ、運転していた会員が運転操作を誤ってしまい、敷地内フェンスと車両との間に被害会員が挟まれてしまった。	—	—	—
24	女 72歳	途上 (死亡)	自転車で走行中、信号のない交差点で左折してきた車と接触し巻き込まれ死亡した。	×	—	自転車
25	男 82歳	就業中 (死亡)	自転車駐車場内において自転車整理をする際、躓き顔面から転倒し首頸椎損傷。	—	—	—
26	男 69歳	途上 (死亡)	オートバイで農作業の就業先に向かう途中、信号のある交差点で町道から県道に直進していた際、左側から走行してきた乗用車と衝突し転倒し打撲、首、鎖骨の粉碎など。	○	—	バイク
27	男 80歳	就業中 (入院)	公園内の法面の草刈作業中に2mの高さから転落し頸髄損傷。	×	—	—
28	男 81歳	途上 (死亡)	就業先から自転車で帰宅する際、トラックと接触する交通事故にあう。	×	—	自転車

## （2）1ヶ月～6ヶ月未満の入院及び後遺障害の事故

1月は、就業中の事故16件、就業途上の事故7件と、合計23件であり、昨年度同月29件と比して6件の減少となっています。また、男女別では、男性は20件で4件の減少、女性は3件で10件の減少となっています。

1月までの累計で比較してみると、昨年度の200件と比して、本年度は236件と36件の増加となっています。就業中・就業途上別にみると、就業中は181件で31件の増加となっており、就業途上は55件で5件の増加となっています。男女別では、男性は42件の増加となっており、女性は6件の減少となっています。

## ★自転車は車のなかま～自転車はルールを守って安全運転～★

自転車は、道路交通法では軽車両に位置付けられており「車のなかま」です。道路を通行するときは、「車」として、交通ルールを遵守するとともに交通マナーを実践するなど安全運転を心がけましょう。

また、車の運転者も歩行者も自転車のルールを知って、お互いを思いやり、安全を心掛けましょう。

## ★交通ルール★

### 自転車安全利用五則（令和4年11月1日交通対策本部決定より）

#### 1 車道が原則、左側を通行 歩道は例外、歩行者優先

道路交通法上、自転車は軽車両と位置付けられています。

したがって車道と歩道の区別があるところは車道通行が原則です。

そして、道路の左側に寄って通行しなければなりません。

歩道を通行できる場合は、車道寄りの部分を徐行しなければならず、歩行者の通行を妨げる場合は一時停止しなければなりません。

#### 2 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認

信号機のある交差点では、信号が青になってから安全を確認し、横断しましょう。

一時停止のある交差点では、必ず一時停止をして、安全を確認してから横断しましょう。

#### 3 夜間はライトを点灯

夜間はライトを点けなければなりません。自転車に乗る前にライトが点くか点検しましょう。

#### 4 飲酒運転は禁止

お酒を飲んだときは、自転車に乗ってはいけません。

#### 5 ヘルメットを着用

自転車に乗る際のヘルメットの着用について、これまでは13歳未満の子どもを対象に保護者が着用させるよう努めなければならぬとされていましたが、改正道路交通法の施行により、令和5年4月1日から年齢を問わず自転車に乗る全ての人にヘルメット着用が努力義務化されます。

自転車事故で死亡した人の約7割が、頭部に致命傷を負っています。

また、ヘルメットの着用状況による致死率は、着用している場合と比較すると約2.3倍も高くなっています。自転車用ヘルメットを着用し、頭部を守ることが重要です。

# ★みんなでチャレンジ！安全衛生クイズ★

## 第1問

食事とメンタルに関する記述として正しいものは次のうちどれでしょう。

- ア 魚に含まれるEPAやDHA※はメンタルヘルスにも好影響を及ぼすとされている。
- イ ビタミンDの不足はうつ病リスクを高めるとされているが、きのこは日に干すとビタミンDが減ってしまう。
- ウ 日本伝統の緑茶は、リラックス効果はあるものの、メンタル不調の改善とのつながりはない。

(参考：中央労働災害防止協会「美味しい食べてメンタルケア」2022年)

## 第2問

自転車の利用に関する記述として正しいものは次のうちどれでしょう。

- ア 車道寄りの部分であれば、どんなときでも歩道を通行してもよい。
- イ 歩道と車道の区別があるところでは車道通行が原則である。
- ウ 歩道を通行してよい場合であれば、歩行者を優先しなくても罰則はない。

## 第3問

チームや組織づくりの基盤となる概念の一つと捉えられている「**心理的安全性**」に関する記述として正しいものは次のうちどれでしょう。

- ア チームの中で思っていることを気兼ねなく発言できる状態のこと。
- イ 上司と部下の間で対立することがない状態のこと。
- ウ チームの居心地がよく、アットホームな優しい環境のこと。

(参考：青島未佳「強いチームをつくる！キーワードは「心理的安全性」2023

## 答え

**第1問 ア** きのこは日に干すとビタミンDが増えるので、干しいたけや乾燥きくらげなどはビタミンDの摂取に効率的です。また、日本伝統の緑茶には、リラックス効果のほかにもメンタル不調の改善につながる効能があります。必要な栄養素を摂取できているかが良好なメンタルヘルスの維持に関わっているとされているため、必要な栄養素を把握して、調理法などによって効率的に摂取メンタルケアに役立ちます。

**第2問 イ** 自転車が歩道を通行することができるのは、歩道に「普通自転車歩道通行可」の標識等があるときや、安全確保のためやむを得ない場合などの例外で、車道の通行が原則です。歩道は歩行者が優先のため、例外として歩道を通行する場合は車道寄りの部分を徐行し、歩行者の通行を妨げてはなりません。違反した場合は2万円以下の罰金等の罰則があります。

**第3問 ア** 「心理的安全性」とは、チームの中で思っていることを気兼ねなく発言できる状態のことです。心理的安全性がある組織は「アットホームな組織」ではなく、お互いの意見を率直に出し合うことで目標の達成に向けてより良い結果を導いていける組織だといえます。



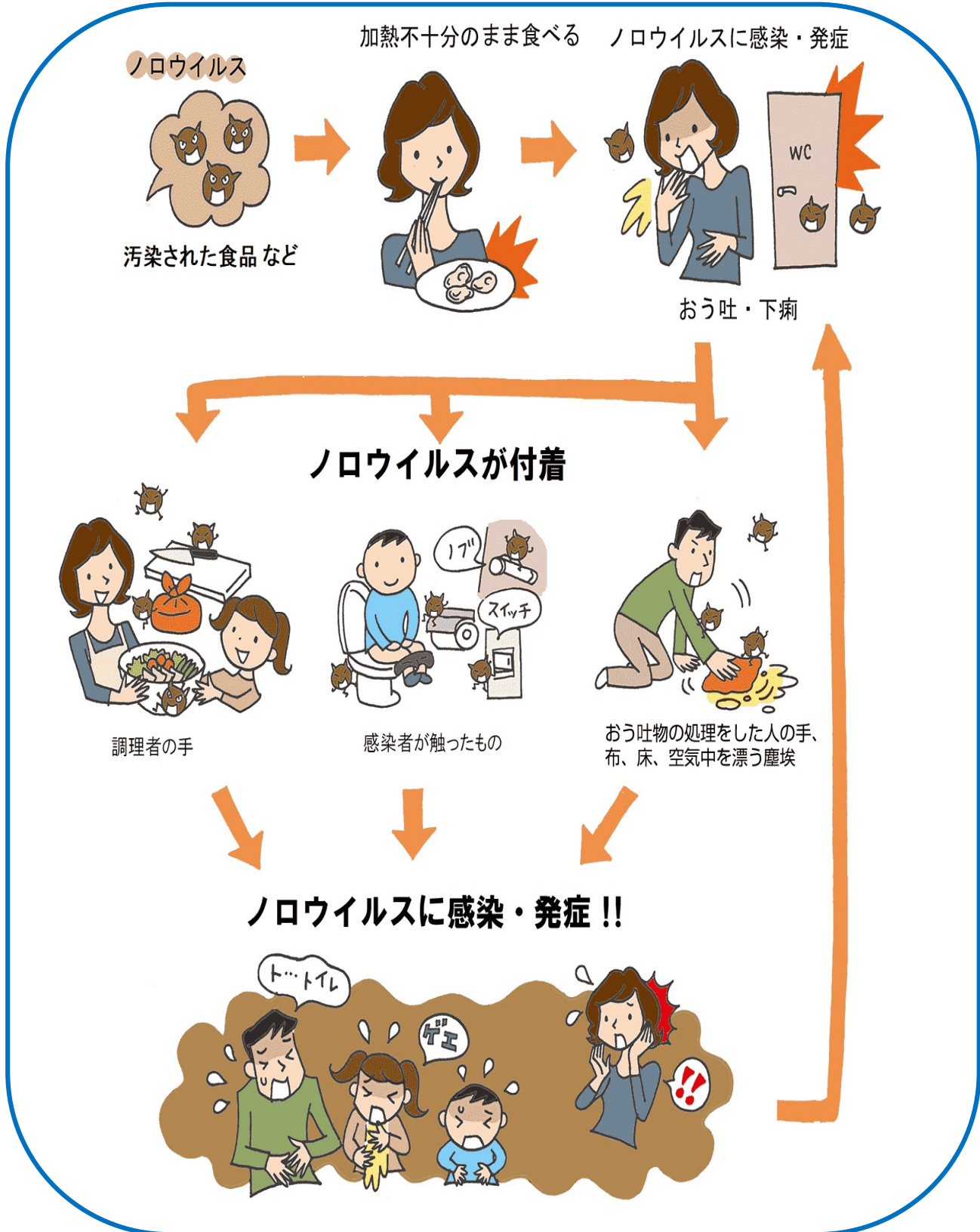
## 編集後記

立春を過ぎましたが、春は名のみ寒さと思えば、一転桜の季節を越え、GWの暖かさの日もあり、寒暖差がありすぎて服装選びも大変。各地の冬の風物詩にも支障をきたし、スキー場も閉鎖やコースを減しての営業など色々なところに影響がでています。個人の判断となったマスクは都会でも次第にしない人が増えてきたように思います。マスクをするかしないかは個人の判断ですが、**剪定作業時に保護帽を被るのは個人の判断ではなく必須**です。この1年も保護帽さえ被っていれば…と思う事故報告が何件もありました。「自分だけは大丈夫」と思わずに、保護帽は必ず被るようにしてください。もうひと月もしないうちに、桜が咲く季節となります。年度末まであと1ヶ月余り、健康に留意され、気を引き締めて安全就業に努めてください。(松山)

テレビで報道番組を観ていたら、コメンテーターが話している最中に司会者が言葉を被せていました。それが1度や2度ではなく、自分のペースで進めていこうとする姿に呆れ、チャンネルを変えてしまいました。私はお笑い番組が好きなのですが、芸人の場合は話を被せるタイミングが上手なように思います。シナリオがあるからなのか、先読みが上手いのか、話をさえぎったとしても聞いていて嫌な感じがしません。相手の話を展開し面白さを引き出そうとしているからなのでしょう。それとも発言自体があまり重要ではないので気にならないのかもしれませんが。私自身、話している途中でさえぎられた経験はあります。その時は不快な気持ちになりムツとしたものです。このことを妻に話したところ、「え？あなたもそうだけど。」と言われ驚きました。そう言われてみると思い当たるふしが……。会話は、相手の表情や、親しい場合は特にその話の傾向までが読み取れるので、話が長い場合などは待ちきれずに自分で勝手に結論付けていたのです。日頃から傾聴の重要性を感じているのに情けない限りです。シルバーの職員さんは会員さん達と複数人でお話しをする機会が多いのではないのでしょうか。その中には会話のキャッチボールの中に入れないうまであったり、話し始めても声の大きい人にかき消されたりしている方もいらっしゃるかもしれません。**言葉としての、共感、感謝、励まし等のほか、非言語（身振りやしぐさ、顔の表情の動き）で、相手の心に寄り添おうとする気持ちは自然と相手に伝わります。**最近承認欲求という言葉がよく使われますが、誰だって自分の存在を周りに認めて欲しいものです。自分を認めて欲しいと思う前に、周りを認めることから始め、私も一步一步人間性を高めたいと思っていますので、皆さんも共に高めていきましょう。さて、散々話を被せていた私も、今ではそのような人が気になってしかたありません。私が話している時に言葉を被せるのは禁止です(笑)。(高木)

# 冬の感染性胃腸炎の多くは、ノロウイルスが原因

## ◆ノロウイルスはどのように感染するの？



## ノロウイルスによる食中毒予防のポイント

### ➤ ウィルスを持ち込まない

胃腸炎症状があるときは、食品を取扱う作業をしない。

### ➤ ウィルスを広げない

嘔吐物などを処理するときは、汚染が広がらないよう十分注意

### ➤ ウィルスをやっつける

加熱が必要な食品は、中心部まで十分に加熱

### ➤ ウィルスをつけない

トイレの後や調理の前、食事の前には、石けんで手を十分に洗う。

## 【ノロウイルス食中毒予防のポイント】

(1) 食品取扱者や調理器具などからの二次汚染を防止する。

(2) 特に子どもやお年寄りなどの抵抗力の弱い方は、加熱が必要な食品は中心部までしっかり加熱することが重要です。



## ◆手洗い方法

手洗いは、手指に付着しているノロウイルスを減らす最も有効な方法です。

- ①調理を行う前、食事の前、トイレに行った後、下痢等の患者の汚物処理やオムツ交換等を行った後（手袋をしていても）には必ず行う。
- ②常に爪を短く切って、指輪等はずし、石けんを十分泡立て、ブラシなどを使用して手指を洗浄する。すすぎは温水による流水で十分に行い、清潔なタオル又はペーパータオルで拭く。



## ◆加熱処理の方法

- ①一般にウイルスは熱に弱く、加熱処理はウイルスの活性を失わせる（失活化といいます。）有効な手段です。ノロウイルスの汚染のおそれのある二枚貝などの食品の場合は、中心部が85℃～90℃で90秒以上の加熱が望まれます。
- ②ノロウイルスに汚染された可能性のある調理台や調理器具の殺菌方法は、調理器具等は洗剤などを使用し十分に洗浄した後、次亜塩素酸ナトリウム※（塩素濃度200ppm：次亜塩素酸ナトリウム（6%）の場合 液の量 10ml，水の量 3L）で浸すように拭くことでウイルスを失活化できます。また、まな板、包丁、へら、食器、ふきん、タオル等は熱湯（85℃以上）で1分以上の加熱が有効です。